

令和7年度 第3回 関東地方整備局事業評価監視委員会 審議結果

1. 日 時 令和7年10月9日(木) 15:00～17:00
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館14階「災害対策本部室」
3. 開催方式 対面・Web 会議併用
4. 出席者

[委員長]

久保田 尚 (埼玉大学名誉教授・日本大学客員教授)

[委 員]

小笠原 正豊 (東京電機大学未来科学部建築学科教授)
後藤 玲子 (茨城大学人文社会科学部法律経済学科教授)
清水 繁 (東京商工会議所地域振興部長)
鈴木 崇之 (横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院教授)
竹内 智子 (千葉大学大学院園芸学研究院准教授)
原 珠里 (東京農業大学国際食料情報学部国際食農科学科教授)
二村 真理子 (東京女子大学現代教養学部経済経営学科教授)
若井 明彦 (群馬大学大学院理工学府環境創生部門教授)

(敬称略、五十音順)

[特別委員]

小根山 裕之 (東日本高速道路株式会社事業評価監視委員会委員)
原田 峻平 (中日本高速道路株式会社事業評価監視委員会委員)

[関東地方整備局]

局長 橋本、副局長 森、副局長 増田、企画部長 田中、道路部長 河村、営繕部長 中山、
環境調整官 森

[東日本高速道路株式会社]

建設企画本部副本部長 兼 建設部長 加藤、関東支社長 松坂、関東支社建設事業部長 宮野

[中日本高速道路株式会社]

建設企画本部建設企画部長 塩梅、東京支社長 荒井、東京支社建設事業部長 古田

5. 審議結果

1) 再評価

- ・対応方針（原案）の審議（全3件）
- ・事務局が説明した再評価対象事業2件は、対応方針（原案）の通り了承された。
- ・再評価対象事業1件（東京外かく環状道路（関越～東名））については、次回の委員会で引き続き審議を行うものとする。

<評価対象事業>

事業区分	事業名	事業主体	対応方針 (原案)	審議 結果	委員からの主な意見
港湾	東京港中央防波堤外側地区国際海上コンテナターミナル整備事業	関東地方整備局	継続	了承	・特になし。
道路	一般国道6号 大和田拡幅	関東地方整備局	継続	了承	・特になし。

2) 事後評価

- ・対応方針（案）の審議（全2件）
- ・事務局が説明した事後評価対象事業2件は、対応方針（案）の通り了承された。

<評価対象事業>

事業区分	事業名	事業主体	対応方針（案）	審議 結果	委員からの主な意見
営繕	富士川地方合同庁舎	関東地方整備局	今後の事業評価の必要性：なし 改善措置の必要性：なし	了承	・駐車場の満空状況は定量的に数値化できるものと思うので、アンケートのみではなく、利用状況をモニタリングすること も考えられるのではないかと思います。 ・都市緑地法基本方針により国は市街地において緑被率3割以上を目指すこととされたことも踏まえ、国の施設は特に見本となるよう、緑化に努めていただきたい。
営繕	横浜地方合同庁舎	関東地方整備局	今後の事業評価の必要性：なし 改善措置の必要性：なし	了承	・特になし。